

平成26年度 NPO法人自然、生活共生会

26年度 事業報告書	
事業実績の内容	4/19.20 * 山小屋周辺整備：寺尾地区寸洞： 下刈、伐採、整地等（雇人と会員2名が行う）
	4/24.25.26 * 山小屋屋根骨組み作成 大工1名 会員2名
	4/29～5/6 * さくら写真展（寺尾の喫茶花ノ木ギャラリーにて） 地域ブランドを高めるため、写真愛好家に依頼し さくらテーマの写真展を行う。見学記帳者76名
	5/11.12 * シシ垣修理 1名 寺尾地区寸洞のシシ垣見学コースの一部
	5/12.17 * 寸洞の棚田用池の浚渫、修繕を行う、（雇人1名 会員3名）
	5/18 * 間伐体験ツアー（「森と海は一つ」活動の一環 日本熊森協会会員その他24名参加 皮むき間伐を寺尾地区寸洞の棚田で行う。
	5/29 * エコツーリズム先進地研修 横山太一山県市集落支援員を伊自良事務所に訪ねてエ コツーリズム活動の説明と各地見学を行う。 3人参加
	6/7 * せきホテルの楽校：関文化会館にて150名程参加 紙芝居にて「森と海は一つ」を訴える。
	6/24 * 岐阜ラジオ ギフチャンに出演：広報活動 喫茶花ノ木にて児玉司会者のインタビューに応え る。
	7/1 * 環境出前講座「森と海は一つ」を講演 寺尾小学校にて紙芝居を行う
7/1～23 * ホテル関係資料の展示閲覧	

	<p>ホタルシーズン中、ホタル会館にて幼虫、カワニナをはじめホタル関係のパネルを展示24時間オープンする。</p>
7/9	<p>* CBCテレビ：イッポウに出演 ホタル公園にて会員と取材に応じる。</p>
7/12	<p>* 音楽&amp;ホタル観賞会の開催 寺尾中河原公園にて 参加者250名程（駐車場車90台、愛知、三重のナンバー多し）</p>
7/15	<p>* 出前講座用紙芝居の作成会議 「森と海は一つ」活動の一環として、歴史上の偉人金原明善をテーマにした紙芝居の作成を関図書館長内海春代さんと打ち合わせる。</p>
7/20	<p>* 皮むき間伐体験ツアー（「森と海は一つ」活動の一環） 日本熊森協会会員その他16名参加 皮むき間伐を寺尾地区寸洞の棚田で行う。</p>
5/～8/	<p>* 山道づくり：山林歩道40mを（1m1000円）で請負いで作る。（寸洞地区山林、中腹から上へ）</p>
9/21、22	<p>* 山小屋屋根ふき 寸洞の未完成の小屋のトタン屋根にする。（雇い人1名会員2名）</p>
10/18	<p>* 関環境フェアー出展 関市役所広場にて関環境ネット主催の催しに参加、実物のホタルの幼虫、カワニナを間伐の必要性のパネルを展示。一般客多数</p>
10/26	<p>* 里山体験ツアー 間伐体験コース 参加者16名 寺尾地区寸洞棚田にて コケ狩体験コース 参加者6名 字寺尾財産区有林 ホタル会館にて雑コケ、しし肉を会食しながら中村氏による雑コケ講話受講し、続いて松田氏のイノシシ講話を受講</p>
11/1	<p>* 寺尾小学校祭り ブーメラン作成と飛ばし遊びを担当</p>
11/23	<p>* 登山道松枯れ木伐採作業 雇い人1名と会員1名 寺尾地区字東山～寸洞にかけての山道沿い</p>

	<p>11/29 * 巨石&amp;郷土遺跡巡り登山大会      巨石巡りコース 参加者42名      郷土遺跡、シシ垣巡りコース 13名</p> <p>1/22 *環境、郷土史出前講座      石積みシシ垣や奥山の昔の集落跡を見学案内する。      教室にて2つの紙芝居を講演      ① 紙芝居 「シシ垣物語」を講演      ② 紙芝居 「金原明善」を講演（洪水被害から地域を守ろうと資材をなげうって山林整備を行った偉人）</p> <p>2/7 関市成人大学にて「森と海は一つ」を講演      関わかくさプラザ 多目的ホールにて      受講生40名程</p> <p>2/12.13 * 登山コースの雪害木伐採、道路作り 雇い人1名      会員1名</p> <p>2/23.24 * 寺尾小学校植林体験用山林の整地      学校西側の私有山林</p> <p>2/21 エコツーリズム講習会の開催      講師：横山太一氏 山県市集落支援員      ホタル会館にて</p> <p>3/8 環境出前講座 山に実の成る木を植える活動      恒例の行事 本年は山桜、ナラの木を植える</p> <p>* その他、年間通じて毎週土曜日（不定）にエコ体験用 針広混交林造成実験林の山林整備を行っている。（年間推定35名程）</p>
<p>事業の効果及び成果</p>	<p>(事業の実施によってもたらされた効果や成果を記入)      各事業を実施しましたが、助成金のおかげで各事業に深みをもって実施出来たと感じております。      ホタル祭りは情報誌やインターネットの効果で車のナンバーは県外が50%であった。      登山大会は関市の広報や新聞折り込みによる効果がありました。近郊の美濃市からの参加者も新聞チラシの効果でありました。      日本熊森協会岐阜支部とタイアップし、年間3~4回ツアーに参加して頂いている。普遍的な価値感をしっかり共有出来ていて、其れ</p>

	<p>が活動の幅と深みをもたらすものと感じています。</p> <p>念願の山道整備が相当進みました。又山小屋も内装はともかく、必要最低限の部分は完成しました。</p> <p>寺尾小の校長からの提案で来年度から1、2年3、4年5、6年と分け体系的に環境出前講座及び体験学習をお願いできないか、との提案がありました。</p>
<p>今後の課題と 改善事項</p>	<p>(今後の事業推進に係る課題又は改善事項等があれば記入)</p> <p>エコツーリズムの概念が薄く、七転八倒状態であった。</p> <p>他の環境団体との交流が最も効果的であると感じますので、この分野の拡大が今後の課題と位置付けています。</p> <p>今年度の活動内容が今後とも継続的に行われ、且進化させてゆくには関市内だけでなく他の市町村の環境団体との連携が必要と考え、今後の課題です。尚、今年度、山林遊歩道に力を入れましたが、今後螢公園の改善を行う必要があります、27年度の課題です。</p> <p>又、やる気ある若者の入会を図らねばなりません。</p>

平成26年度特定非営利活動に係る会計財産目録

平成27年3月31日現在

特定非営利活動法人 自然、生活共生会

資 産 の 部		金 額	摘 要
流動資産	預 金	44,886	
	有価証券		
	未 収 金		
	立 替 金		
	仮 払 金		
	貸 付 金		
	流動資産計	44,886	
固定資産	建 物		
	土 地		
	構築物	124,950	別紙台帳
	特定預金		
	器具備品運搬具		
	固定資産計	124,950	
資 産 合 計		169,836	√
負 債 の 部		金 額	摘 要
流動負債	短期運営資金借入金		
	未 払 金		
	預 り 金		
	前 受 金		
	流動負債計	0	
固定負債	長期設備資金借入金		
	各種引当金		
	固定負債計	0	
負 債 合 計		0	
差 引 純 資 産		169,836	

# 平成26年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

平成27年3月31日現在

特定非営利活動法人の名称 自然、生活共生会

		資 産 の 部			負 債 の 部		
		当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減
流動資産		44,886	20,614	24,272	流動負債	0	0
現金預金		44,886	20,614	24,272	未払金		0
有価証券				0	預り金		0
未収金				0	仮受金		0
立替金				0	短期借入金		0
仮払金				0			
短期貸付金				0			
固定資産		124,950	148,750	-23,800	固定負債	0	0
基本財産		0	0	0	長期資金借入金		0
建物				0			
土地				0	負債の部合計	0	0
特定預金				0			
その他の固定資産		124,950	148,750	-23,800	純 資 産 の 部		
建物				0	基本金	0	0
構築物		124,950	148,750	-23,800	基本金	124,950	148,750
車両運搬具				0	積立金	124,950	148,750
器具・備品				0	補助等特別積立	44,886	20,614
特定積立預金				0	次期繰越活動収支差額	44,886	24,272
					次期繰越収支差額	24,272	24,272
					うち当期収支差額	24,272	24,200
					純資産の部合計	169,836	472
資産の部合計		✓ 169,836	✓ 169,364	472	負債及び純資産の部合計	169,836	472

注記: 原価償却累計額 232,050円

平成26年度NPO法人自然、生活共生会

活動計算書

収支決算書

【収入】

(平成26年4月1日から平成27年3月31日)

科目	内容	予算額 (円)	決算額 (円)	比較増減額 (決算-予算)	備考
市助成金			400,000	0	
岐阜県環境 会費	助成金 交通費 10軒		70,000		内20000円は交通費
会費	18名		54,000		
寄付	イヌイ新聞店		12,840		4280円×3回
寄付	支援有志会		45,007		売上利益
寄付	匿名		10,000		
謝礼：寄 寄付	平田修 匿名		20,000 30,000		各種イベント手伝い 井上真澄氏の関係
収入 計			671,847		

【支出】

科目	内容	予算額 (円)	決算額 (円)	比較増減額 (決算-予算)	備考	領収書NO
1. 報償費	エコツアーリズム講演、指導	20,000	20,000	0	横山氏 5/29 2/21	1.2
	イベント謝礼（音楽）	40,000	10,000	-30,000	丹羽さん7/12マンドリ	3
	イベント謝礼、	20,000	40,500	20,500	杉浦氏15000 松田氏25500	4.5
				0		
2. 賃金	丸太伐採	36,000	38,000	2,000	谷崎14000：鈴木24000	6.7
	山林整備 松枯れ伐採登山道の 安全化	36,000	70,000	34,000	道造り 4万+3万	8.9
	棚田、シシ垣修理、ビオトープ 作り	36,000	48,000	12,000	シシ垣24000：ビオトープ24000：	10.11
	山小屋屋根トタン張	48,000	24,000	-24,000	屋根ふき24000	12
	児童植林用整地 その他屋根修理 等	0	60,000	60,000	雪害（山小屋修理）植 林地整地	13
				0		
				0		
3. 消耗品	ねじ、. 釘. ボルト. 他	20,000	0	-20,000		
	ビニール袋 各種	1,000	0	-1,000		
	蛍祭り用ローソクⅡ他	20,000	9,987	-10,013	舟戸商店	14
	登山大会用薬、安全対策具	20,000	9,396	-10,604	コメリ ロープ1596 舟戸商店登山関係7800	16.15
	足元電灯	27,510	0	-27,510		
	電球	13,000	0	-13,000		
	植林用苗	0	6,339	6,339	森林組合	17
	植林用苗		3,570	3,570	森林組合	18
	コピー用紙	0	6,210	6,210	パロー2079+4131	19.20:

				0		
4. 印刷費	インク	0	4,814	4,814	エイデン	21
				0		
5. 燃料費	ガソリン	10,000	10,000	0	角七石油	22
				0		
6. 光熱水費	電気代		2,968	0		
				0		
7. 手数料				0		
				0		
8. 通信運搬費	切手	10,000	3,376	-9,000	舟戸商店1000 宅配	23
				0		
9. 保険		20,000	2,750	-17,250	保険の岐阜	24
				0		
10. 委託費	ホームページ作成	100,000	100,000	0	長良川パソコン	
	新聞チラシ	30,000	34,425	4,425	各新聞販売店	25~34
	山小屋作り	0	72,800	72,800	林建築 (労務費4.5+材2.88)	35
	イヌイ新聞店		12,840	0		
				0		
11. 旅費	研修 高速料金含む	20,000	0	-20,000		
				0		
12. 原材料費	山小屋用トタン等	48,000	49,600	1,600	亀山商店	36
	山小屋用たる木胴剥 等	45,000	0	-45,000		
13	会議費		8,000		花の木	37.38
		620,510	647,575			

前期繰越金	20614
当期収入	671,847
当期支出	647,575
次期繰越金	44,886

内訳	岐阜信用金	20000
	現金	22886

監 査

井上武久 